（別表第1の4）

事業所名 グループホームひまわり

作成日： 平成27年12 月 14日

目 標 達 成 計 画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況（任意）
1	26	職員のケアプランの重要度とモニタリングに専門性が欠ける。担当者の主観によるものが多い。	モニタリングを客観的に行うための介護計画の工夫。	モニタリングに日々の目標に対するデーターを記録できる項目を作成する。	6　か月	
2	2	利用者が地域と付き合うときには「職員が一緒に」が基本の為、主体性にかける	職員は黒子に徹して利用者を前に出るように配慮する。	散歩や地域の行事等に利用者が積極的に参加できるように工夫する。地域の文化祭に作品を展示する	12　か月	
3	4	運営推進会議で利用者に対してサービス向上するような議題がない。参加者が決まっている	多種多様な人に会議に参加してもらう。議題に利用者の直接的なサービスが向上するようなものを考える。	家族や地域の人にもっと参加しやすい催し物や講演会を企画する。クリスマス会など	12　か月	
4					か月	
5					か月	

注1）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。
注2）項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。
注3）外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。
注4）目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。